

平成29年度 **あきたスマートカレッジ** (報告)
まなびスタート講座

D1～3：【行動人基礎コース】生涯学習のススメ

会場：秋田県生涯学習センター5階 第3研修室

【趣旨】新しい学びをこれから始めたいと考えている方や行動人の活動に興味・関心がある方を対象に、生涯学習が人生を豊かにする上でいかに有益なものであるかを学ぶ講座です。

講座記号	期 日	テーマ	講 師	参加者数
D1	5月10日 (水)	生涯学習であなとも地域も元気に！	秋田県生涯学習センター職員	24
D2	5月17日 (水) 【マナビスト編】	仕上げは生涯学習手帳で ～私にとっての生涯学習～	石田 裕 康 氏	29
		超高齢化と生涯学習 ～学習を通して健康寿命を延ばす～	武藤 良 一 氏	
D3	5月24日 (土) 【行動人編】	蓮に魅せられて… ～出会いから学ぶ喜び～	鈴木 美保子 氏	31
		「わたしの絵本ワールド」を夢みて	土倉 泰子 氏	
合計				84 名

石田裕康さんと武藤良一さんは、長年にわたって生涯学習に取り組まれ、平成26年にプラチナ・マナビスト（1000単位修得）として表彰されました。石田さんと武藤さんの取組が、これから新たな学びを始めたいと思っている方々の参考になればと考え、講師をお願いしました。お二人が講師を務めた講座の様子を報告します。



武藤良一さん（左）、石田裕康さん（右）

石田さんからは、生涯学習手帳の活用方法を実践とユーモアを交えて話してくださいました。日々の学習の積み重ねを生涯学習手帳に記録し続け、10年以上になるとのことでした。記録する秘訣は、第一に3回以上溜めないことで、日々の学習の記録を滞ることなく記入するように心懸けているそうです。第二は、受講中の心構えが大切で、あらかじめ講座の内容について、「なにを」「どのように」書くかを描いて講義中に準備をすると最適であるとのことでした。第三は、「内容」「感想」は箇条書きが最適であるとのことでした。

武藤さんからは、これまでのご自身の学びを振り返り、一緒に学んでいて亡くなった友人のこと、所属している「秋田寿大学」や「グレートアカデミー・健康・レク・OB会」での学びについて話してくださいました。そして、健康寿命を延ばすためには、運動や食事などの生活習慣をバランスよく改善することと、学習を通して知力を養い、それを体力の維持に反映させなければならないということでした。おわりに武藤さんは、「私と同じ

年の著名人として、長嶋茂雄氏、野村克也氏（元プロ野球監督）、大江健三郎氏（ノーベル文学賞）等、道を究めた権威と栄誉の持ち主の諸氏がいます。自分にはその方々に無いものがあります。それは、生涯学習手帳です」と力強くおっしゃっていました。

当日は、お二人の生涯学習手帳や奨励証が展示され、その充実した記述ぶりに受講者のみなさんが感動していました。この日のお二人の胸には、プラチナ・マナビストのバッジが輝いていました。

受講者の方々からは、「お二人ともとても生き生きしていて、学習が生きがいとなっているように感じました」、「私も生涯学習手帳を活用して充実した生活を送りたいと思います」等の感想をいただきました。